

soulution
nature of sound

700 モノラル・パワーアンプ

¥6,500,000 (1台、¥6,825,000/税込)

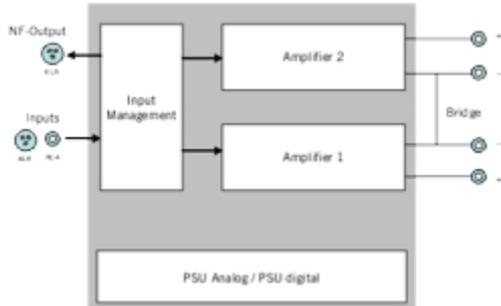


soulution 700 Monoamplifier

1956年にスイスに設立された電気工学部品および電機モーターの製造会社、シュペモット社が2000年にその蓄積したノウハウを投入して創始したハイエンドオーディオ・ブランド、soulution (ソリューション)が独自のコンセプトに基づいて設計した画期的なステレオ・パワーアンプ710は圧倒的なウルトラ・パフォーマンスにより大きな注目を集めました。その710を大幅にパワーアップしたモノラル・パワーアンプ、700が発売されます。700は710ステレオ・アンプをブリッジ接続構成とすることにより大出力モノラル・アンプ(860W/4Ω)を実現するとともにスイッチングにより2チャンネル・アンプ(220Wx2/4Ω)に設定して、バイアンプ動作も可能としました。メイン増幅部に採用された710と同じ80MHzに及ぶ広帯域モジュール・アンプはブリッジ接続によりさらにハイ・スピード化し、DC~2MHz(-3dB)という驚異的なハイバンド特性を実現しました。強力な電源部に支えられた28個のバイポーラ・トランジスターから成る出力段は最大で60Aもの大電流ドライブ出力を誇り、内外のいかなる著名なスピーカーをも理想的にドライブします。また、710同様、音の鮮度を最優先したオリジナル回路に加えて、音質的にも視覚的にも徹底的に考慮されたシャーシー・デザインを採用しています。

700 モノラル・パワーアンプの特長

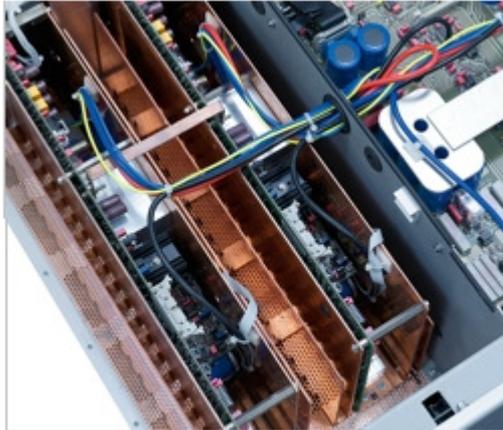
- 電源部にスチール・カバーで磁気シールドした1,000VAの大容量トロイダル・トランス2基および総容量が250,000 μ Fに及ぶフィルター・コンデンサーを搭載。これにより、28個のバイポーラ・パワートランジスターからなるブリッジ接続の出力段に最大で60Aにも及ぶ大電流を供給し、最大860W(4 Ω)のハイパワーでいかなるスピーカーをも強力にドライブします。また、パワートランジスターを6mm厚の銅板を介してシャーシーに熱結合することにより通常の放熱フィンを用いることなく常に安定した動作を実現しました。
- 従来のNFB回路を用いることなく優れたリニアリティを実現するオリジナルのリニア補正アンプ回路を採用。入力バッファ・アンプと電圧増幅段の間に挿入されたリニア補正アンプは増幅された信号と入力信号を比較して限りなく原音に近づくように補正します。これにより、過大なオープンループ・ゲインに多量の負帰還を使用して特性のみを追及した一般的なアンプでは得られない自然で透明感あふれる再生音を実現しました。
- メイン増幅部に最短信号経路を実現した80MHzに及ぶ広帯域モジュール・アンプを採用。このウルトラ・ハイバンド・モジュールアンプを合成樹脂ケースに封入して温度を一定に保つとともに、ブリッジ構成の2つのアンプに搭載することにより、驚異的なハイ・スピード特性(2MHz/-3dB)を実現し、オーバーオールNFBに頼ることなく緻密で安定した大電流出力を可能としました。
- ブリッジ接続モノラル・アンプ動作とバイアンプ・ドライブ用2チャンネル動作の切換スイッチをリアパネルに装備。本来のハイパワー・モノラルアンプとしての使用に加えて、バイワイヤー端子を備えたスピーカーの中高域用と低域用端子に別個に接続してドライブする理想的なバイ・アンプ接続も可能となりました。
- 信号が約10分間入力されない状態が続いたときにアイドル電流が50%ダウンし、再び信号が入力されたときは瞬時に100%に戻る機能を新たに追加。これにより、パワートランジスターの負担が軽減され、長期にわたる性能維持がより確実となりました。さらに、10個の独立ローカル電源によるオーディオ回路とコントロール回路の相互干渉の排除、振動をシャットアウトするフローティング構造の電源部、過大入力/過電流/温度の保護回路による安全設計など、音質はもちろん、細部にいたるまで細心の注意が払われています。
- 筐体も重要なアンプ技法のひとつというデザイン・コンセプトに基づいて設計されたシャーシー・コンストラクションを採用。防振、電磁シールドなどの本来の機能に加えてシャーシー全体を放熱に利用することにより通常のヒートシンクを追放するとともにネジが見えない独自の構造として生活空間にフィットする美しいデザインを実現しました。このシャーシー・デザインはドイツの2006年レッドドット・デザイン賞を受賞しています。



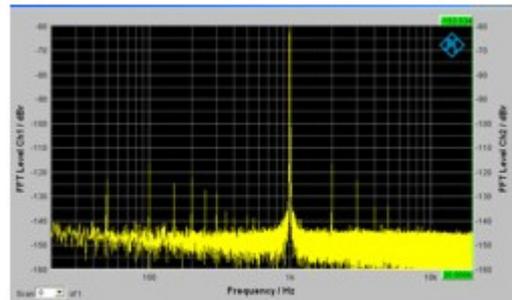
solution 700 ブロック構成図



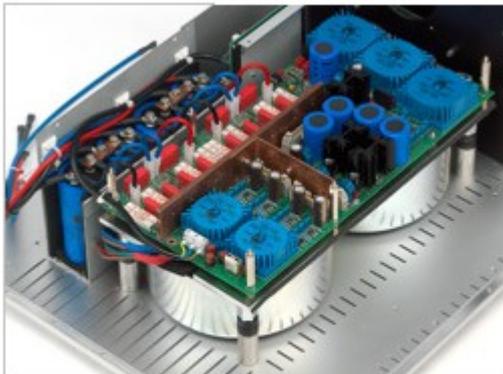
シンプルな操作ボタンと動作情報を表示する大型ディスプレイ



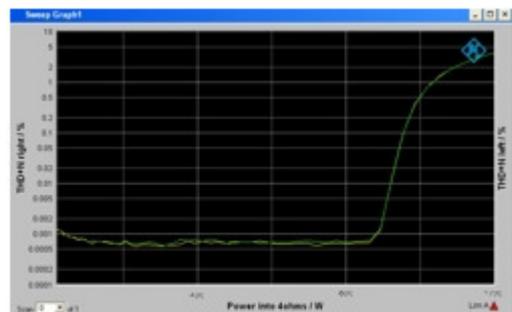
完全にマッチングした2つのアンプのブリッジ接続により860W(4Ω)の大出力を実現。独立した2つのアンプに切換えてバイアンプ動作も可能。



FFTアナライザによる測定結果(50W/8Ω)



スチール・カバーでシールドされた2基の1000VAトロイダル・パワートランスを採用した電源部。ラバー材でシャーシへの振動を遮断。



測定限界値に迫る歪・ノイズー出力特性(4Ω)

solution 700 モノラル・パワーアンプ 主な仕様

型式	モノラル・パワーアンプ
定格出力	ブリッジ動作時 1 × 430W (8Ω) 1 × 860W (4Ω) 1 × 1,560W (2Ω)
	バイアンプ動作時 2 × 110W (8Ω) 2 × 220W (4Ω) 2 × 440W (2Ω)
出力素子	ハイパワー・トランジスター × 28 (7パラレル出力段 × 2)
パワートランス	2 × 1,000VA トロイダル・トランス
電源コンデンサー総容量	250,000 μF
周波数特性	ブリッジ動作時 0 - 2MHz (-3dB) バイアンプ動作時 0 - 1MHz (-3dB)
入力感度	1.38V _{rms}
ゲイン	32dB (バイアンプ動作時 26dB)
スルーレート	200ns (バイアンプ動作時 400ns)
ダンピング・ファクター	5,000 (バイアンプ動作時 10,000) 以上
歪率 (THD+N)	0.0007% 以下
S/N比	101dB (バイアンプ動作時 107dB)
入カインピーダンス	2.3kΩ (バランス)、4kΩ (アンバランス)
出カインピーダンス	0.002Ω (バイアンプ動作時 0.001Ω)
入力端子	XL Rバランス入力端子 (ノイトリック製) RCAアンバランス入力端子 (金メッキ WBT-Nextgen)
スピーカー端子	WBT製 金メッキ端子
消費電力	14W (スタンバイ時) 200W (アイドル時)
最大出力電流	60A
外形寸法	560 (W) × 306 (H) × 585 (D) mm
重量	96kg